

瞬時起動対応小型電気ボイラー（ワンショットボイラー）

待機時から 瞬時に立ち上がる 最新の電気ボイラー



背景・目的

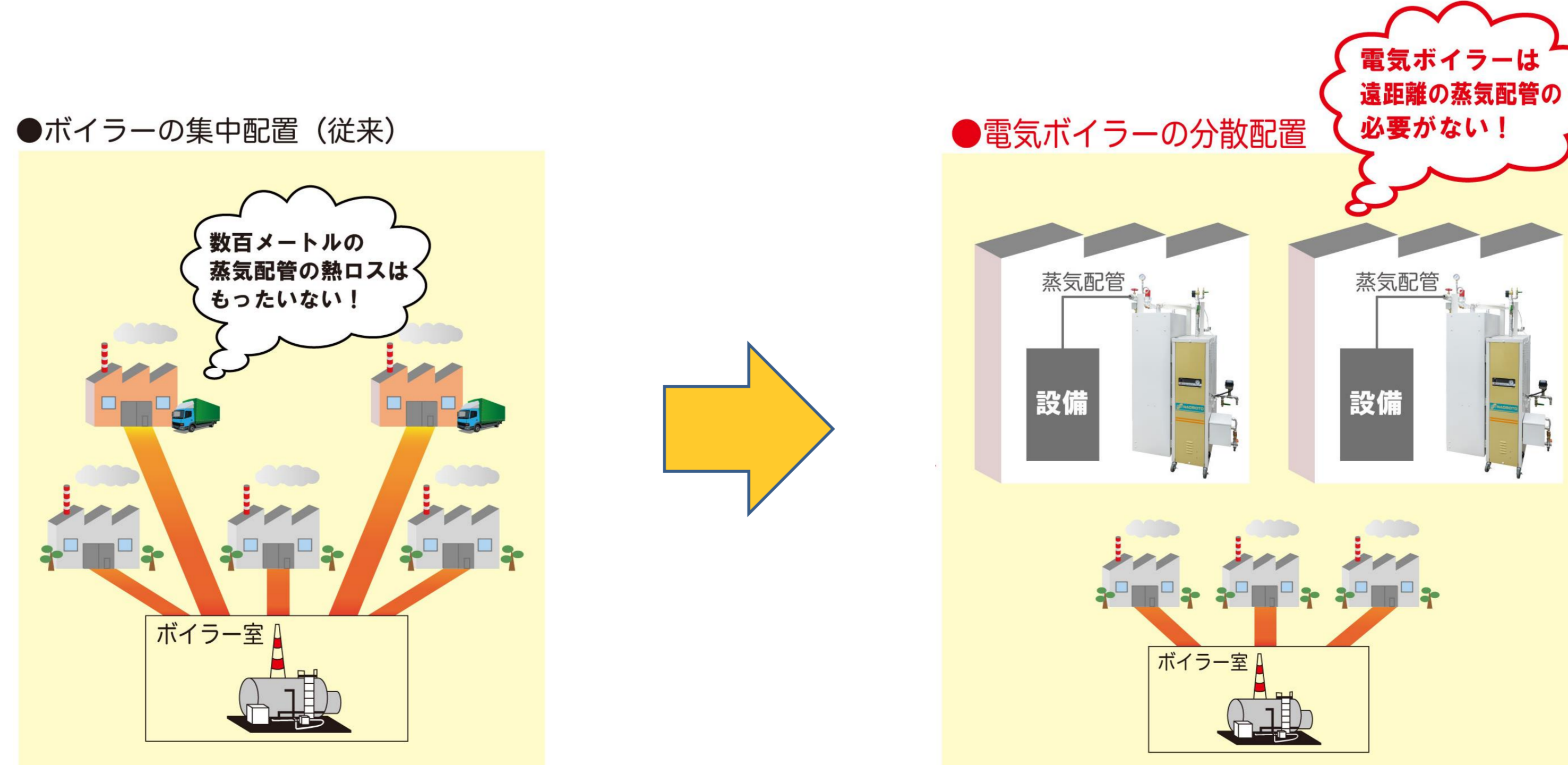
- 電気ボイラーは、燃料配管が不要で、騒音が小さく排煙が出ないことから、設置場所を選ばないため、ビル内や住宅隣接地において導入できるメリットがあります。一方で、従来の電気ボイラーでは、起動から蒸気を得られるまでに数秒から10秒程度の時間を要し、蒸気発生後も、圧力や流量がすぐに低下するという課題がありました。

特長

- 常に蒸気を貯留するタンクを内蔵することで、待機時からの立ちあがり早く、圧力や流量が安定した蒸気を供給を実現しました。
- 瞬時起動**…待機時からの立ち上がり時間を、従来の数秒～10秒程度から1秒以内に短縮。
- 安定した蒸気の供給**…従来ボイラーでは起動直後の蒸気が不安定でしたが、本ボイラーは安定した熱量を得ることが可能です。

用途

- 大規模工場での分散設置**…敷地が数kmに及ぶ大規模工場では、ボイラーから生産ラインまでの距離が数百mに及ぶ場合があります。ボイラー室から離れた生産ラインの近くに、電気ボイラーを設置すれば、数百mの蒸気配管を削減できるため、蒸気配管からの放熱ロスや蒸気漏れを削減でき、省エネが可能となります。
- 設備の発停が頻繁な場合**…クリーニング工場の蒸気アイロンや、蒸気を直接製品に吹き付けて加熱する工程では、作業者がボタンを押すと、すぐに蒸気を放出させます。このような工程でも、本ボイラーでは、必要なときに瞬時に蒸気を供給することができます。



開発者の
ひとこと



長 伸朗

お客さま・当社営業部門・当社研究所が一体となった「開発一体型ソリューション」の一環で、開発を実施しました。お客さまの工場のニーズを十分にヒアリングした上で、利便性と機能性を追求し、高機能のボイラーを開発できました。